

## ■外部評価の導入について

### 1 外部評価導入の目的

内部評価だけでは評価の客観性・透明性を担保することに限界もあるため、外部の視点で、内部評価を「市民感覚と乖離していないか」、「現状を肯定する甘い評価になっていないか」、「事業の内容等を分かりやすく説明しているか」などの観点から検証することにより、内部評価の客観性と評価内容の透明性・信頼性を確保する。

また、外部評価で得られた意見・提言等により、事業担当者の意識改革を促すとともに、他の施策・事業を自己評価する際の参考とする。そして、今後の施策・事業の方向性について検討し、予算編成や各種計画等への反映に努めるものとする。

※事業仕分けではないため、施策・事業自体の必要性は問わないこととする。

### 2 外部評価導入（案）

#### (1) 外部評価対象施策・事業

内部評価を実施した施策・事業のうち、各部局1つずつ、合計6つの施策・事業を各部局と調整の上で決定する。

#### (2) 外部評価者

“市民からの視点”を取り入れることにより、評価の妥当性を高めるとともに、評価結果を行政の改革・改善に結びつけることも必要であることから、本市の行政に高い見識を備えた清須市行政改革推進委員会委員の方々を外部評価者として評価していただく。

#### (3) 評価施策・事業数

外部評価者を2グループに分け、外部評価対象施策・事業の半数（3つ）ずつ（ただし、牧野委員については、学識経験者の立場から両グループにて）評価していただく。

Aグループ (企画部・総務部・市民環境部担当)	Bグループ (健康福祉部・建設部・教育部担当)
牧 野 委 員	
小 出 委 員	原 田 委 員
近 藤 委 員	福 田 会 長
佐 野 委 員	前 田 委 員
高 山 委 員	山 口 委 員
建 部 委 員	山 田 委 員
堤 委 員	

(五十音順)

### (4) 評価方法

〔1施策・事業につき約60分〕	
ア 施策・事業の説明 (約15分)	施策・事業担当課職員（3名程度）が評価シートに基づき、施策・事業概要、実施状況、課題、自らが行った評価内容について説明
イ 質疑応答・議論 (約25分)	必要に応じて、施策・事業担当課に補足説明を求め、外部評価者同士で意見調整
ウ 評価・講評 (約5分)	内部評価の結果に対する評価、施策・事業の取組内容などに対する簡単なコメント
エ 準備・休憩 (約15分)	予備時間、次の評価の準備

### (5) 評価の公開

忌憚のない意見を求めるため当分の間は非公開とする。

### (6) 評価結果等の公表

内部評価の結果は、これまでどおり「施策・事業評価シート（総合計画掲載事業の進捗管理）」として作成・公表する。

外部評価の結果は、外部評価者からの意見等を取りまとめた報告書を作成・公表する。ただし氏名は非公表とする。

### 3 行政評価（平成25年度）スケジュール（予定）

スケジュール	内 容
平成25年 6月	・評価シートの作成、内部評価の実施
7月	・外部評価対象施策・事業の選定（各部1、計6程度）
8月中旬 8月下旬	・外部評価の資料事前配布 ・外部評価の実施
9月～ 10月	・「施策・事業評価シート（総合計画掲載事業の進捗管理）」及び「外部評価結果報告書」の作成 ・行政改革推進委員会（結果報告等）